



会派を構成しない議員

よし だ はる のぶ
吉田 晴信



地区防災計画の策定状況と策定支援について問う！

質問

地区防災力向上に向け、自主防災会が果たす役割は非常に大きいと考える。現在、本市では自主防災会に対し、地区防災計画の策定を促しているが、策定状況について聞きたい。また、策定に対する支援はどのように行っているのか。

回答

現在 12 団体が策定しており、さらに令和 5 年度末までに複数団体の策定を見込んでいる。本市では、自主防災会が計画を策定する際、職員が地域に入り込み、ワークショップ等を行いながら地域における防災上の課題を一緒に考えるとともに、計画推進に向けた補助制度による支援を行っている。

ひと言

多くの自主防災会で地区防災計画が策定できるように私も協力し、アドバイスしていきます。



公明党議員会

いし の じゅん こ
石野 純子



こども食堂について問う！

質問

子どもを取り巻く環境が複雑化、多様化する中、さまざまな家庭環境にある子どもたちが安心安全に過ごすことができる居場所として、こども食堂が注目されている。ほかにも地域交流の場などのさまざまな役割も考えられるが、こども食堂に対する所見を聞きたい。

回答

こども食堂は、コミュニティーづくりや子どもの貧困対策など、地域のさまざまな課題解決に向けて、大きな役割を担っていると認識している。本市としても関係団体等と連携し、こども食堂の活動がさらに広がり、地域の実情に寄り添った支援につながるよう取り組んでいく。

ひと言

子どもの幸せを最優先に考える社会へ向け、施策を推進するべきです。



会派を構成しない議員

み た けん ぞう
三田 研三



納めた税金の使い道・生活に直結する問題を自分たちで決めるための選挙です！

質問

投票率が現状 40% を切ってしまった原因はいろいろあると思われるが、今後どうやって回復していくつもりか。行政面から具体的対策を聞きたい。

回答

市民に身近な地方選挙の投票率が低下傾向にあることは大変重く受け止めている。現在実施している若い世代へのダイレクトメールや満 18 歳を迎えた新たな有権者への誕生日カードの送付に加え、親子連れ投票の P R、高校への出前講座などの啓発事業のさらなる充実に努めていく。

ひと言

選挙の投票率は何十年も下がりっぱなしであり、議員の努力が求められています。



会派を構成しない議員

とり い やす こ
鳥井 康子



生活保護制度の申請時の対応について問う！

質問

生活保護を申請しようと窓口を訪れた市民に対して、申請の意思を受け止めず、帰らせるケースがあると聞く。親族等に頼ることが難しいケースや、働いているが生活の維持が難しいケースなどについて、支援策を伝えるなど前向きな対応を取ることができないか。

回答

生活保護の相談があった場合、相談者の状況を把握した上で、各種支援策の活用等について助言を行うとともに、制度について十分な説明を行い、保護申請の意思を確認している。申請に至らない場合でも相談者の状況に応じ、関係機関と連携して支援を行うほか、支援に関する情報提供を行っている。

ひと言

困窮して窓口に来る市民の声を丁寧に聞くことが肝要と考えます。